

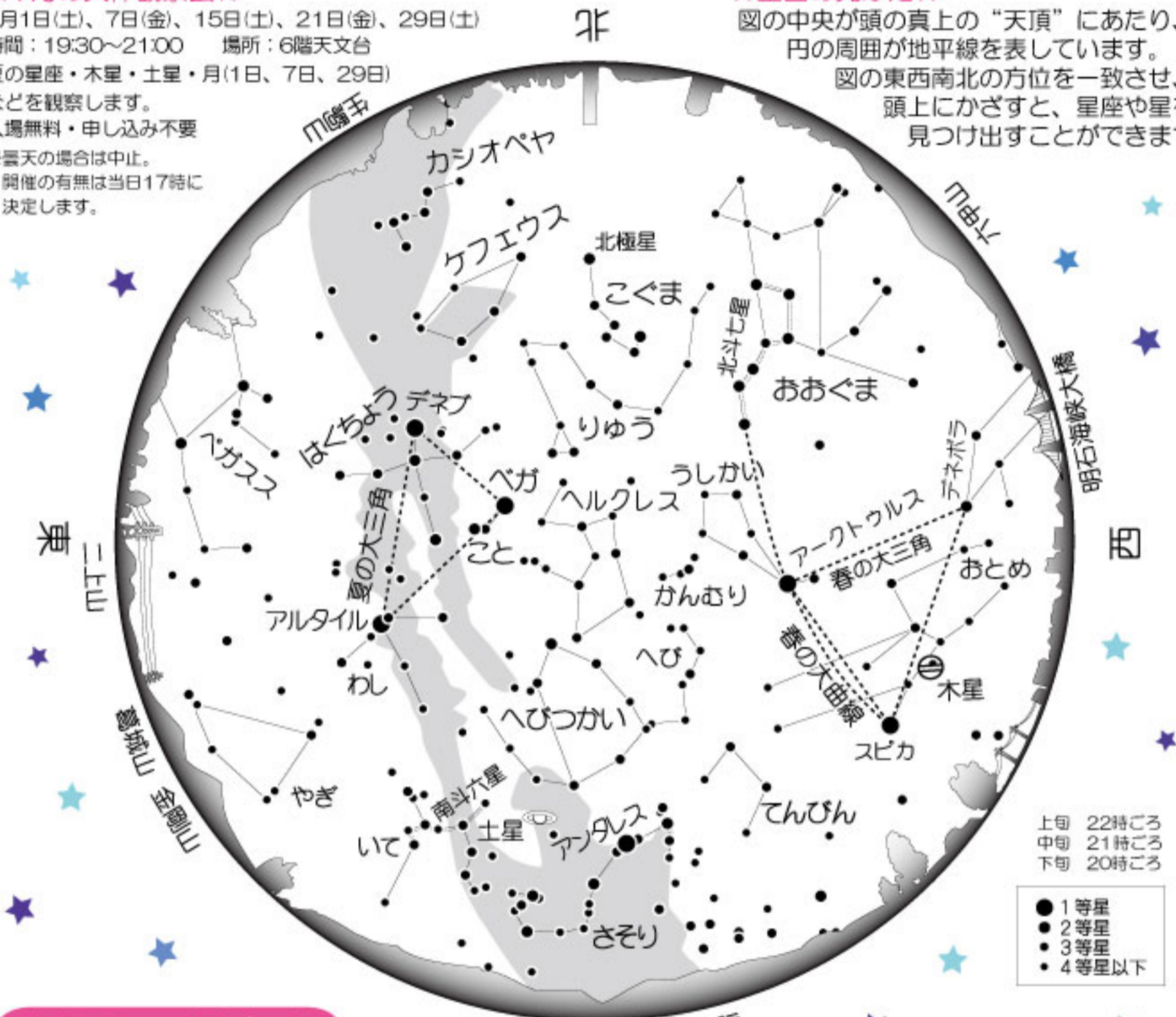


★7月の天体観察会★

7月1日(土)、7日(金)、15日(土)、21日(金)、29日(土)
 時間：19:30～21:00 場所：6階天文台
 夏の星座・木星・土星・月(1日、7日、29日)
 などを観察します。
 入場無料・申し込み不要
 ※曇天の場合は中止。
 開催の有無は当日17時に
 決定します。

★星図の見かた★

図の中央が頭の真上の“天頂”にあたり、
 円の周囲が地平線を表しています。
 図の東西南北の方位を一致させ、
 頭上にかざすと、星座や星を
 見つけ出すことができます。



上旬 22時ごろ
 中旬 21時ごろ
 下旬 20時ごろ

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

★7月の星空★

南の空には土星が明るく輝いています。その近くにはさそり座の1等星アンタレスがあります。さそり座の星の並びは、釣り針の形に見えることから日本では「魚釣り星」とも呼ばれています。そしてその隣には、さそりを狙うように、いて座が弓矢を構えています。このいて座には、「南斗六星」という星の並びもあります。

東の空には、こと座のベガ、わし座のアルタイ

ル、はくちょう座のデネブをつないでできる「夏の大三角」があります。日本ではベガとアルタイルは七夕の星として知られていて、ベガが織姫星、アルタイルが彦星です。2つの星の間には天の川もあります。

土星の他にも西の空には木星も見えています。また、7月下旬になると水星が見頃となるので、日没後の西の空低い所を探してみましょう。

